

発生年	22	事故の型	墜落、転落	起因物	高所作業車
発生状況	<p>谷川を挟んだ電柱間に電線を通す工事において、片側の電柱側に高所作業車を設置して、作業床上からテグスを結びつけたペットボトルロケットを他方の電柱側に向けて発射して、電線を通すもので、ペットボトルロケットを発射する地点を決めるため、作業床に2名搭乗して高所作業車のブーム角度を20度に倒し、作業床が車体の真横になるまでブームを旋回し、真横になった作業床のブームを徐々に伸ばしていたところ、高所作業車がバランスを崩して転倒し、作業床上の2人が放り出された。</p>				
原因	<ul style="list-style-type: none"> <li>●作業範囲を超えた時に、自動的に運転を停止する安全装置を解除していたため、転倒モーメントが大きくなり、高所作業車が不安定となって転倒したこと。</li> <li>●高所作業車を用いて作業を行うにあたり、あらかじめ、作業の方法等が示されている作業計画を定めていなかったこと。</li> <li>●高所作業車の作業床上の作業者が安全帯を使用していなかったこと。</li> </ul>		対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○作業開始前に、作業の方法、作業手順、使用機械などについて総合的に検討し、安全な作業が行えるよう作業計画を作成すること。</li> <li>○高所作業車に設けられた安全装置等が有効な状態で使用されるよう、日頃より点検及び整備を励行すること。</li> <li>○高所作業車の作業床上では作業者に安全帯を使用させること。</li> </ul>	

